

---

# バカと武器と召喚獣

名前未定

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

バカと武器と召喚獣

### 【Nコード】

N0258Z

### 【作者名】

名前未定

### 【あらすじ】

主人公は、武器が好きです。

できるだけキャラ崩壊しないようにします。

初小説です。文字や表現など間違っているかもしれない。

アニメしか見てないんで、アニメの方を重視する可能性がおおいに高いです。

## のんびり少年（前書き）

初小説です。文字や表現など間違えているかもしれませんが。間違えていたら「ここ間違えている」と教えてください。

主人公の名前は、二話まで決めます。

## のんびり少年

春、ここ文月学園も春、そこに遅刻ギリギリなのに普通に歩いてくる青年がおった。

そして、校門の前で一人の男が立っていた。

鉄人「お前は、急ごうとは思わないのか？」

???「んっ？ ああゝ…鉄人かゝ…」

鉄人「鉄人じゃない、西村先生と呼べ」

???「んで、何ですか？ 西村先生」

すると封筒を渡された。

鉄人「振り分け試験の結果だ。」

???「渡さなくても、俺が何処だか、わかりますよ。」

鉄人「一応渡すことになっているかな。全くお前は、なぜ振り分け試験日に休むんだ。」

お前ならBやCに行けたはずだろうに「

???「まつ、気にしないでください。」

鉄人「全くお前は、一度補習を受ける必要があるな。」

まあいい、早く行けもうすぐで、チャイムがなるぞ」「

「……んじや、そついで」

と言いながら教室に向かった。

廊下を歩きながら封筒を開け中にある紙を見てこう言った。

「……「やっぱりFクラスか」

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n0258z/>

---

バカと武器と召喚獣

2011年12月1日00時51分発行